

振興会ミニ通信

平成 29 年 1 月 27 日発行 第 30 号
発行者 福島県授産事業振興会
電話 024-563-1228

【いわき】

今年は、暖冬かと思いきや急に寒くなったり、寒暖の差が激しく体調管理も大変な状況です。いわき市の漁業は、昨年の試験操業で放射線が基準値を超えた魚はなく、今年は本操業に向け本格的に動き出すようです。

授産施設の物作りとして、工業（内職的な部品作りなど）・農業（農産物を使った加工品）はありますが漁業を活かした製品はありません。いわきの施設等から添加物のない塩辛・魚醤などが出来るようになったら素晴らしいと思います。

昨年 11 月 10 日と 11 月 17 日の 2 回にわたり「アトリエ 糸ぐるま」で、戸田登美子氏を講師に迎え「手織り勉強会」を開催しました。

講師による「楽しく織る。楽しくなければ手織りではない」の持論を基に、浴衣を裂いて織った「裂き織り」や「さをり織り」を学び、四苦八苦しながら縦糸の整経や糸通しも教えていただき、数時間でストールが完成することができ 1 回目が終了。2 回目は製品作りとして、さをり織りを利用した「メッセージカード」などの作り方を教えていただきました。次年度の「アンテナショップ」に何らかの形で製品が出品されていたら嬉しく思います。



昨年 8 月 1 日に保健福祉センター内にある「ラウンジミュウ」がオープンしました。開店時間は平日の 11 時～14 時までで、いわ

き市の施設「のほら」の利用者さん 2～3 名と職員 2 名が毎日来て、主にお菓子・飲み物・カップ麺などを販売し、授産施設からは、いわき 3 施設、県北 4 施設、県中 3 施設、県南 1 施設、会津 1 施設の製品を展示販売しています。

店員さんの明るい声掛けに、ご利用されている皆様から大変好評です。

また、隣にあるサービスの利用者さんは「ラウンジミュウ」が開店したことにより、利便性が高まり自分で買い物ができる楽しみ、喜びを感じているようです。



（震災復興支援員 いわき圏域担当 根本優子）

《事務局から》

平成 28 年度食品表示研修会を開催します。各事業所での適正な食品表示を推進するため、食品を取り扱う事業所の方々、今後食品を取り扱う可能性がある事業所の方々の出席をお願いいたします。

開催内容等については、文書 28 福授振号外（平成 29 年 1 月 24 日）を参照願います。各圏域単位での研修となっておりますが、圏域を超えての参加も可能です。

